

## とにかく早くデータが作成できるので、机上調査の時間が大幅に短縮できました。



後藤 賀津子 先生



想定整形地作成支援ソフト「蔭地名人（かげちめいじん）」のご利用で土地評価業務を効率化されています。

### ●● 机上調査の時間が大幅に短縮 ●●

相続・土地評価のご依頼があった際、まずは土地の図面を使って簡易的に距離を測定しています。

主に公図を利用しますが、土地の細かい距離が分からない場合も多く、紙の図面と定規で手作業で計算をしていた時には非常に手間と時間がかかっていました。また、計算した数値が正しいのか不安もありました。

蔭地名人を使うと、読み込んだ図面に評価する土地を設定するだけで、すぐに面積と距離を測定してくれました。細かい距離が分からない場合でも「評価対象地の面積を元に計算する」モードで面積だけ入力すれば自動的に距離も測定してくれます。それまでかかっていた手間がとても楽になり、時間短縮にもなりました。

その後、現地調査を行って図面上の距離との誤差を確認しています。図面の精度次第で誤差が大きくなることもありますので注意が必要ですが、私が処理した案件内ではほぼ許容範囲のことが多いです。

相続のご依頼は時に駆け込みで来ることもあり、申告期限まで日数があまりない場合もあります。操作方法も分かりやすく、早くデータを作成することができる蔭地名人を非常に重宝しています。

### ●● 高い信頼性 ●●

最終的な出力帳票は、土地の図面や蔭地割合などの数値がまとまっていて非常に見やすいです。申告の際に資料の一つとして添付することで、説得力のある資料として非常に有効でした。税務署から指摘を受けたこともありません。信頼して使えるソフトだと思います。

### ●● 相続システムと連携 ●●

蔭地名人単体でも便利でしたが、私はエッサムのe-PAP 相続・贈与システムも利用しています。蔭地名人で作ったデータをe-PAPでそのまま取り込み、評価明細書に数値が反映されます。合わせて利用することで、より早く便利になったと感じています。

